

VFリリースサービス オリジナルリスト配信機能について

プレジデント・データ・バンク株式会社

〒103-0025

東京都中央区日本橋茅場町3-11-10

千葉ビル11F

TEL:03-3803-0770 FAX:03-3808-0778

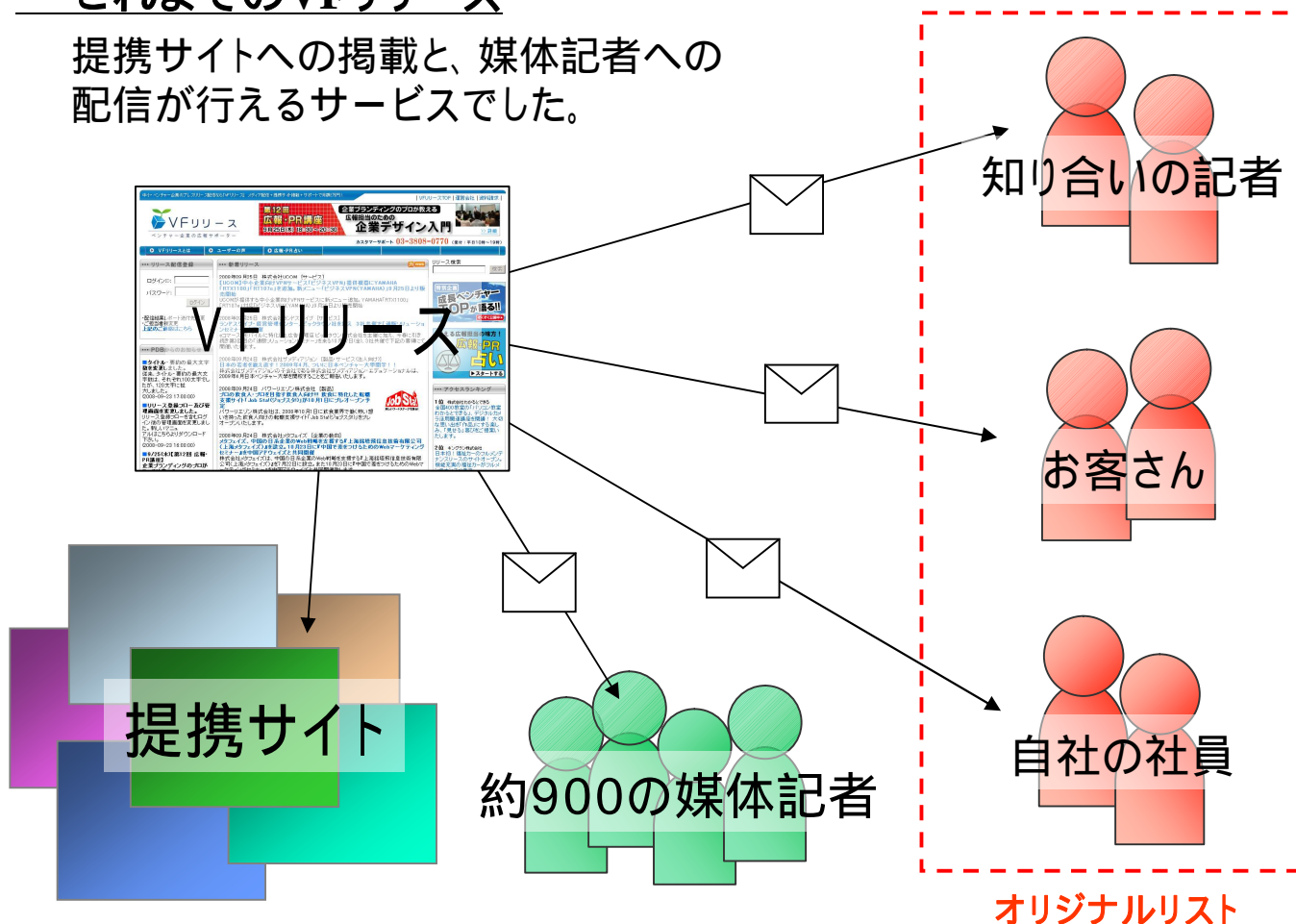
<http://release.vfactory.jp/>

1

VFリリースサービス新機能のお知らせ 「オリジナルリスト」をぜひご利用ください！

これまでのVFリリース

提携サイトへの掲載と、媒体記者への
配信が行えるサービスでした。

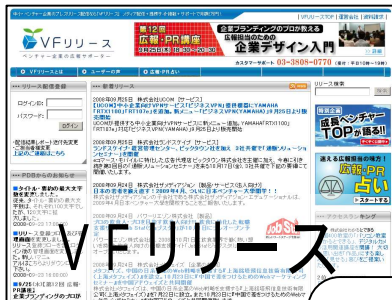


オリジナルリスト機能を使うと

あらかじめ登録した任意のメールアドレスに対しても、リリースを一斉配信することができます。

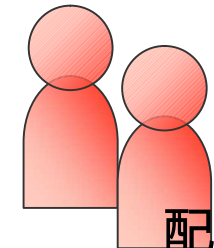
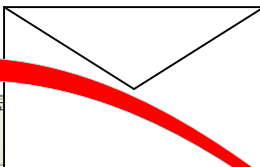
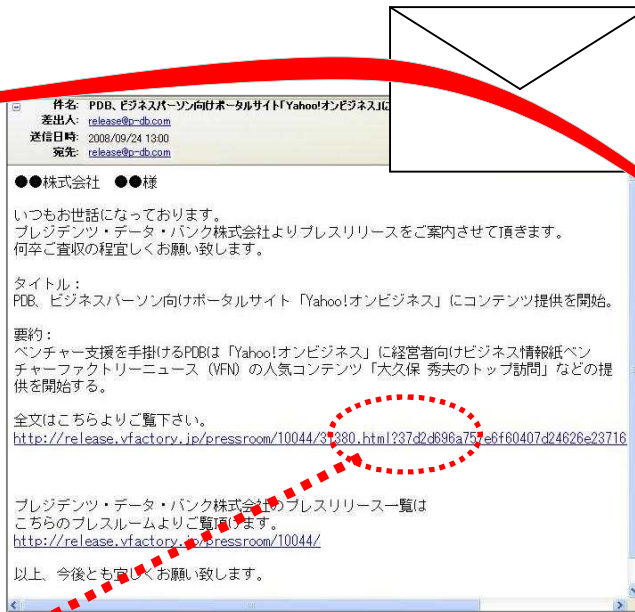
2

オリジナルリストの最大の特徴 配信した後に、誰が見てくれたか分かります！



VFリリース

リリースのタイトルと概要のみが送信される



配信先

詳細を見るために
URLをクリックすると...

データが蓄積され、誰が見てきたのかを
確認することができます！

| メールアドレス | 閲覧の有無 |
|--------------------------|-------|
| ino@p-db.com | 無 |
| e_ru@hotmail.com | 有 |
| master@p-db.sakura.ne.jp | 無 |
| atsuda@p-db.com | 無 |
| suda-pdb@wm.pdx.ne.jp | 無 |
| kahashi@p-db.com | 無 |
| oko-takikawa@p-db.com | 無 |
| izuno@p-db.com | 無 |
| a-suzuki@p-db.com | 無 |

3

オリジナルリストの利用方法

中川・ベンチャー企業のアスリリース配信なら「VFリリース」 | データ配信・提携先・掲載先・サポートで月額の万円！ | VFリリースTOP | 運営会社 | 資料請求 |

VFリリース
ベンチャー企業の広報サポーター

第12回 広報・PR講座
9月25日(木) 18:30~20:30

企業ブランディングのプロが教える
広報担当のための
企業デザイン入門
>> 詳細

カスタマーサポート 03-3808-0770 (受付：平日10時~19時)

VFリリースとは ユーザーの声 ログアウト

マイページトップ

メニュー

- 契約情報の確認
- リリースの新規作成
- 新しいリリースを作成する際はこちらから
- 作成済リリースの管理
- 作成したリリースの編集と配信予約を行う
- 配信済リリースの確認
- 配信したリリースの詳細と配信結果を閲覧する
- 「オリジナルリスト」の管理(旧版)
- お客様、知り合いの記者などのメールアドレスを登録しやすくなります。

VFリリース動画ニュース

VFリリース動画ニュース

そのリリース、動画で配信しませんか？ 最短1日で制作できる、「ニュース動画」の詳細はこちら

企業ブランディングのプロがこっそり教える「広報担当のための企業デザイン入門」

第12回広報・PR講座、開催！

セミナー詳細はこちら

講師：株式会社コミュニケーションズ 代表取締役社長 川上隆弘氏
詳細はこちら

掲載先：03-3808-0770 | ©2008-09-21 10:00:00

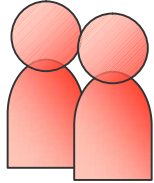
オリジナルリストの管理
こちらで新しいリストを登録していただけます。

作成済リリースの管理
作成したリリースを配信する際に「オリジナル配信先」への配信を選択して下さい。

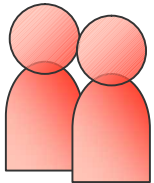
オリジナル配信先のみへの配信は、ご契約時に 本と提示させて頂いている本数を消費しません。
契約期間が続いている限り、残り本数に関係なくご利用いただけます。

4

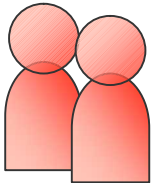
オリジナル配信先の活用例！

配信先の例1: **媒体の記者などメディア関係者**

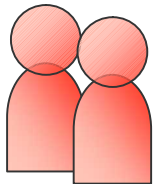
取材を受けたり、交流会などで名刺交換をした記者を登録する。一度お会いしている方は当然リリースを見てくれ易くなります。見に来てくれた記者がいたら、個別にアプローチしてみるのも

配信先の例2: **既にお付き合いのあるお客さん**

「え？そんなサービスあった？」と言われないように、お客さんに最新情報をお届けしましょう。配信しても見てくれないお客さんがいたら、今後のお付き合いの「黄信号」かもしれません。

配信先の例3: **お付き合い頂けそうな見込み客**

一度会った方の名刺を放置せずにこのリストに追加してみませんか？定期的に最新情報をお届けする中で、ニーズが合致するタイミングが出てくるかもしれません。クリック確認できたら再アプローチ！

配信先の例4: **自社の社員・スタッフ**

自社の最新情報を誰より先に知るべきは社員です。違う部署で配信されたプレスリリースに対するお問合せがあった際に「知りません」とお答えするわけにはいきません。クリック確認を使えばまだ目を通していない社員を特定することもできます。

他にも色々な利用方法があるはず。是非ご活用ください！
ご利用方法等のお問合せはサポートデスクまで。

03-3808-0770 担当:阿部・川田